



学校だより 穂波平

令和6年度 第8号
富士宮市立富士宮第四中学校
静岡県富士宮市穂波町13-1
TEL26-2944/FAX22-1498

校訓
考える

学校教育目標 「主体的に行動する生徒」
●伝え合い学び合う授業 ●認め合い高め合う仲間 ●磨き合い鍛え合う心と体

「人権デー」

校長 佐藤 哲洋

早いもので2学期もあと3週間ほどで終了します。そして、今年もあと1か月で終わります。残りの少ない2学期、1日1日を大切に、充実した日々にしましょう。

皆さんは、毎年12月10日が「人権デー」であることを知っていますか。1948年(昭和23年)12月10日、国際連合の総会で「世界人権宣言」が採択されました。「世界人権宣言」は、基本的人権の尊重の原則を定めたもので、人権保障の目標や基準を初めて国際的にうたったものです。国の機関である法務省は、「人権デー」を最終日とする1週間(12月4日～10日)を「人権週間」と定めて、1949年(昭和24年)から毎年、全国的に人権啓発活動を強化して行っています。なぜこのような活動が行われるのでしょうか。それは、残念ながら、現在の社会で様々な人権に関する問題が起こっているからです。いじめや虐待等のこどもの人権問題、インターネット上の人権侵害、障害のある人や外国人等に対する偏見や差別といった多様な人権問題が依然として存在しています。これらの問題を、私たちは決して他人事ではなく自分のこととして真剣に考えなければなりません。

先日、生徒総会で皆さんが話し合った「挨拶」のことも人権に大きく関わることだと思います。四中では500人を超える生徒、教職員で生活しています。一人一人の姿、外見も違えば、考え方や性格といった内面も違います。これは四中だけのことでなく、世界中で言えることです。そんな社会で私たちは生きているわけですから、自分のことだけでなく、他の人のことも考え、尊重して生活していく必要があります。その第一歩が「挨拶」です。「爽やかな挨拶を交わす」ことは、よりよい人間関係を築くことに繋がり、さらに、より相手の立場になって行動することや人権を考えることに繋がっていきます。これからの社会で、将来生きていく皆さんにとって、挨拶をすることや周りの人のことを考えて行動することはとても大切なことです。

私は、皆さんに人権感覚を高めてほしいと願っています。自分一人だけの世の中ではありません。みんながよりよく、安全に安心して生きていける世の中を創っていくのは皆さん一人一人です。皆さんはよりよい四中を創っていかうと生徒総会で話し合いました。よりよい四中を創るためにも皆さんが人権感覚を高めて、誰もが人に対して思いやりの心をもって生活してほしいと思います。12月の「人権デー」の機会に自分自身を振り返り、自分も周りの人も大切にしていたか、見つめ直してみましょう。みんなの力で四中を思いやりのあふれる学校にしていきたいでしょう。そして、思いやりあふれる社会にしていきたいでしょう。



【令和6年12月2日 全校集会より】

富丘交流センターまつり 令和6年11月10日（日）

富丘交流センターまつりにおいて、特別支援学級の生徒が「福ろう製作所」で製作したカレンダーや貯金箱などの販売を行いました。お客さんからは「毎年カレンダーを購入するのを楽しみにしているので、今年も購入できてうれしい」「切り絵の細かい作業がいつ見ても素晴らしい」などのお言葉をいただきました。商品の販売を通して、代金やお釣りの計算、宣伝方法の工夫、お客さんへの声のかけ方など、生きた学習をすることができました。



生徒総会Ⅱ 令和6年11月26日（火）

今回の生徒総会では、第1号議案「生徒会規約改定」、第2号議案「専門委員会活動報告・方針」、第3号議案「“笑顔で活気あふれる四中”にするためには、どうしたらよいだろうか」の3つの議案について話し合いが行われました。生徒会長の



市川優羽さんから、「挨拶は何のためにするのか、目的、現状、改善という視点から考えていきましょう。生徒総会は全員で集まって話し合いができる大切な時間です。よりよい四中を創り上げるために、積極的に手を挙げ、発言しましょう。」と全校生徒に向かって話し合いの視点が示されました。各学級で話し合った内容から、「挨拶をすることで、さわやかな四中生に近づくことができる」や、「目と目を見て挨拶をすることが大切だと思う」など、多くの意見が発表されていました。

今回の生徒総会で話し合った内容を、今後の学校生活に生かし、四中生全員がお互いを尊重し、高め合って生活していきましょう。

地域防災訓練

12月1日の「地域防災の日」には、県下一斉に地域防災訓練が実施されました。地域防災訓練では、想定される大規模地震に対応するため、自主防災会が主体となり、自分たちの地域はみんなで守る「共助」を実践する訓練となります。それぞれの区で工夫を凝らした訓練が実施され、参加した中学生も地域の担い手として訓練に真剣に参加していました。当日参加できなかった生徒については、避難所が開設されたときに、中学生ができることはどのようなことがあるのかなども話題にしてみてください。



【淀師区防災訓練】

富士宮市からのプレゼント

富士宮市からの報償費を活用し、今年度はよんちゃんオリジナルイラストが描れたクリアファイルが1人1枚配布されます。ぜひ、有効活用してください。

